

拓殖大学北海道短期大学

2022 年度 出前授業プログラム



[お問合せ・お申し込み]

拓殖大学北海道短期大学 学務学生課

〒074-8585 北海道深川市メム 4558

TEL : 0164-23-4111

FAX : 0164-23-4411

拓殖大学北海道短期大学

出前授業プログラムについて

拓殖大学北海道短期大学では、高校生の皆さんを対象とした『出前授業』を積極的に実施しています。大学の授業を実際に体験していただくことで、興味・関心のある分野を広げるとともに、高校卒業後の進路を考えるきっかけづくりになればと考えています。さまざまな専門分野の本学教員による出前授業をぜひご活用ください。

申込み方法

- ①希望日程、プログラム内容、人数などについて学務学生課(0164-23-4111)までお問い合わせください。
- ②ご要望を確認後、日程や内容・派遣講師等の調整をし、電話にて結果を連絡いたします。
- ③実施内容決定後、本学宛に依頼状をお送りください。
- ④実施日に派遣講師が伺い授業を行います。

その他

- *各教員の専門分野に応じ、本プログラムに掲載以外の内容を実施することも可能ですので、お気軽にご相談ください。
- *可能な限りご希望に添うようにいたしますが、授業や学内行事などにより、ご希望に沿えない場合がありますのでご了承ください。
- *費用は無料です。講師料や交通費等は本学がすべて負担いたします。
- *本学施設を使用しての模擬授業や学校見学も可能です。

拓殖大学北海道短期大学 出前授業テーマ一覧表（2022年度）

学科・コース	職	教員名	番号	テーマ
農学ビジネス学科 環境農学コース	准教授	岡田 佳菜子	1	化学肥料からSDGsを考える
			2	みてみようの土の中の生き物
			3	作物の光合成
	教授	小林 孝夫	4	切り花を長く楽しむ
			5	北海道における花き生産の現状と課題
	助教	上西 孝明	6	新しい作物で町おこし
	教授	田中 英彦	7	お米の品種改良
			8	水田センサーの利用技術
			9	環境に優しい農業
	教授	畠山 佳幸	12	食品の保存
			13	食品の成分
	教授	二木 浩志	10	畑作物の栽培
			11	北海道農業の現状
	教授	山黒 良寛	14	「野菜の栽培」トマトをつくろう！
			15	北海道の野菜栽培
農学ビジネス学科 地域振興ビジネスコース	教授	川眞田 政夫	16	若者のライフプラン
			17	経営情報分析
			18	コンピュータシステム
			19	情報モラル
	助教	工藤 遥	20	『地域』って何だろう？
			21	NPOって何だろう？
	教授	小林 秀高	22	データから社会を見る
			23	知のフットサルービブリオバトルを体験しよう
			24	選挙と政治について考えよう
	教授	畠田 英夫	25	経済学の歴史と現在
			26	お金持ちの方程式～資産形成の考え方
	准教授	平尾 政幸	27	高校英語で英字新聞を読み、発表する
	准教授	藤田 守	28	中国語と日本語
	准教授	村上 良一	29	世界の食料事情と日本の食料安全保障
			30	やさしい経済のはなし
	教授	米野 祐司	31	10年後に後悔しないキャリア戦略
			32	Society5.0とビジネス
			33	ビジネス実務演習
			34	ビジネスの基礎力
			35	ビジネスのスキル
	教授	我妻 公裕	36	会計言語を身に付ける（ビジネス社会を生きる）
			37	意思決定とは（企業の経営戦略）
保育学科	助教	秋月 茜	38	ボールあそびをやってみよう
			39	鬼ごっこをやってみよう
			40	パラスポーツに触れよう（ゴールボール）
			41	ニューススポーツを楽しもう（フライングディスク）
	准教授	穴水 ゆかり	42	赤ちゃんは宇宙人？
			43	保育者のおしごと
			44	思春期のこころは揺れる
			45	あの『反抗期』はなんだったの？ーばくたち・わたしたちのこころの発達ー
	教授	玉木 裕	46	ハンドサインで音楽を表現しよう！
	准教授	永津 利衣	47	音楽と人間
			48	保育講座 ～乳幼児と音楽表現
			49	障がいを理解し、共に生きるために ～音楽療法を通して考える
	教授	山田 英吉	50	日本画のおはなし
			51	保育講座 保育者への道～幼児の造形体験（実技：つくって遊ぶ）
			52	色のおはなし
	教授	山田 克己	53	保育講座～ゲームを通して子どもの不自由差を知ろう
			54	保育講座～言葉遊びアラカルト
	准教授	横関 理恵	55	教育を受ける権利と共生社会
			56	「現在の保育者に求められる役割とは」

【農学ビジネス学科・環境農学コース】出前授業プログラム

●岡田 佳菜子（准教授）

本学担当科目：水稻、作物栽培概論

対応可能分野：稲、土壌、肥料、光合成

テーマ：「化学肥料からSDGsを考える」	
関連教科：環境、作物、	関連教科：環境、作物、
化学肥料とは限りある資源、肥料の歴史を知り、米ぬか、堆肥など化学肥料にたよらない作物作りは可能かどうか、考えてみよう。	
テーマ：「みてみようの土の中の生き物」	
関連教科：環境、作物	関連教科：環境、作物
腐葉土をつかい微生物を顕微鏡でのぞき、微生物の役割について考えてみよう。	
テーマ：「作物の光合成」	
関連教科：作物	キーワード：光合成
作物の素晴らしいところは光合成をできること。作物ごとにどのような戦略により光合成能力を高めているか、作物の重さ・糖度を調べながら考えてみよう。	

●小林 孝夫（教授）

本学担当科目：花き生産学

対応可能分野：花、ガーデン

テーマ：「切り花を長く楽しむ」	
関連教科：園芸	キーワード：切り花 品質保持
「花の命は短くて」しかし少しでも長く楽しみたいものです。切り花を老化せる原因から、花を長く楽しむための方法を考えていきましょう。	
テーマ：「北海道における花き生産の現状と課題」	
関連教科：園芸	キーワード：産地づくり 生産振興
北海道は全国でも有数な花き産地です。消費地から遠く、鮮度が重要な切り花がなぜ北海道でつくられるようになったのか。北海道ならではの優位性を生かし産地づくりをふりかえり、更なる発展のためには何が必要かを考えてみましょう。	

●上西 孝明（助教）

本学担当科目：野菜実習

対応可能分野：野菜、カボチャ

テーマ：「新しい作物で町おこし」	
関連教科：野菜、地域振興	関連教科：野菜、地域振興
技術の進化、温暖化などの影響もあり、今までつくることが出来なかった作物が栽培できるようになってきています。新たな野菜などの事例を紹介しながら、農業の魅力、可能性について伝えま	
す。	

●田中 英彦（教授）

本学担当科目：農業基礎科学、植物資源学概論、植物資源応用実習、クリーン農業論、環境科学
対応可能分野：作物育種（水稻）、水稻栽培、環境保全型農業

テーマ：「お米の品種改良」	
関連教科：理科、総合的学習、日本史	キーワード：ごはん、品種改良
「ゆめぴりか」に代表されるように、北海道米はたいへん美味しくなりました。お米の品種がどのように改良されてきたのか、わかりやすく解説します。	
テーマ：「水田センサーの利用技術」	
関連教科：理科、総合的学習	キーワード：スマート農業、深水かんがい
水田の水位と水温を測定し、インターネットを通じてスマートフォンで確認できるシステムを使って、冷害防止のための理想的な水管理がわかるアプリの開発について、わかりやすく解説します。	
テーマ：「環境に優しい農業」	
関連教科：理科、総合的学習	キーワード：環境、環境保全型農業
「環境に優しい農業」とは何でしょうか？農業と環境の関係を考え、北海道が推進する環境保全型農業（クリーン農業）とは何かを解説します。	

●畠山 佳幸（教授）

本学担当科目：農産加工実験・農産物利用学・農業基礎実験
対応可能分野：肉加工、食品加工

テーマ：「食品の保存」	
関連教科：農産加工	キーワード：発酵食品
奥深い発酵食品の有用性について紹介します。	
テーマ：「食品の成分」	
関連教科：農産加工	キーワード：保存食品
・食品の歴史的な変遷と燻煙の化学 ・昆虫食と栄養成分	

●二木 浩志（教授）

本学担当科目：農業基礎実験、畑作実習、畑作物生産学
対応可能分野：畑作物の栽培、北海道農業の現状と課題

テーマ：「畑作物の栽培」	
関連教科：作物	キーワード：畑作物の栽培
畑作4品についての由来、利用方法、栽培方法、北海道における生産状況等についてわかりやすく解説します。	

テーマ：「北海道農業の現状」	
関連教科：作物	キーワード：北海道における農業の現状と課題
北海道は全国の1/4の耕地面積を生かし、土地利用型の農業を中心とした生産性の高い農業経営を展開しています。次代の北海道農業について考えましょう。	

●山黒 良寛（教授）

本学担当科目：野菜生産学

対応可能分野：野菜の栽培

テーマ：「野菜の栽培」トマトをつくろう！	
関連教科：園芸	キーワード：トマト、機能性食品
トマトの起源から栽培について、やさしく解説します。	
テーマ：「北海道の野菜栽培」	
関連教科：園芸	キーワード：北海道、野菜
北海道の野菜栽培について、主力産地情報を含めて解説します。	

【農学ビジネス学科・地域振興ビジネスコース】出前授業プログラム

●川眞田 政夫（教授）

本学担当科目：情報科学、情報技術の基礎Ⅰ・Ⅱ、情報技術の運用Ⅰ・Ⅱ

対応可能分野：情報学・商業教育・キャリア教育・総合的な探究の時間

テーマ：「若者のライフプラン」	
関連教科：総合	キーワード：キャリア教育
高校・大学・社会人や雇用形態による待遇及び賃金格差について考察し、キャリア教育を推進する。また、マネープランによる将来設計やキャッチセール、多重債務について授業を行う。	
テーマ：「経営情報分析」	
関連教科：総合、情報	キーワード：経営分析、情報活用能力
経営戦略のための代表的な分析手法や、経営戦略に関する用語について説明します。経営戦略、SWAT分析、PPM(Product Portfolio Management)、3C分析(顧客・競合・自社)、経営戦略に関する用語の解説、マーケティング、ビジネス戦略と目標・評価、経営管理システムなどについて一緒に考えたいと思います。	
テーマ：「コンピュータシステム」	
関連教科：総合、情報	キーワード：ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークシステム
コンピュータの基本的な構成とプロセッサの仕組みや機能、性能、情報システムや処理形態、オペレーションシステム機能やソフトウェア、ハードウェアなどについて説明します。一緒に考えたいと思います。	

テーマ：「情報モラル」	
関連教科：総合、情報	キーワード：SNS、著作権、コンピュータの光と影
ネット社会やケータイ社会で具体的に起こっている事例を上げ問題点を掘り下げて説明します。ネット社会の危険性を理解し、ネット社会に生きる必要な知識としての情報モラルについて一緒に考えたいと思います。	

●工藤 遥（助教）

本学担当科目：地域振興論、NPO 論、ボランティア論

対応可能分野：現代社会、家庭（生活）、総合

テーマ：「『地域』って何だろう？」	
関連教科：社会、総合	キーワード：地域社会、地域振興、人口減少・少子高齢化
「地域」とは何でしょうか？——身近な言葉ですが、いざ問われてみると説明するのはなかなか難しいのではないのでしょうか。「地域」や「地域振興」と聞いて、どのようなものやことが思い浮かぶのでしょうか。様々な答えがあるはずです。まずは自分なりの答えを考えてみましょう。それから他の人の考えを聞いてみると、自分には見えていなかったことに気づき、新たな問いや関心がわいてくるかもしれません。この授業では、地域の課題や将来を考えるスタートラインとして、地域の見方・考え方を学びます。	
テーマ：「NPO って何だろう？」	
関連教科：社会、総合	キーワード：NPO、市民社会、ボランティア
NPO（Non-Profit Organization）は、日本語では非営利組織と訳されます。NPO という言葉については聞いたことがあるかもしれませんが、非営利の組織とは一体どのようなものなのでしょう？ボランティアとは何が違うのでしょうか？なぜ NPO というものが存在しているのでしょうか？この授業では、実は身近で重要な存在である NPO について、基礎的な知識を解説します。	

●小林 秀高（教授）

本学担当科目：政治学、政治理論史、地方政治論、社会統計学、日本国憲法、法学

対応可能分野：選挙、政治、データと社会、キャリア教育

テーマ：「データから社会を見る」	
関連教科：社会・総合	キーワード：データ分析、メディア・リテラシー
新聞や雑誌、テレビのニュースには様々なデータが出てきます。「上司にしたい〇〇」のタレントの好感度調査、「少年犯罪は凶悪化している」など社会問題、「国民の 70%が支持している」などの世論調査等々。データがあると、つい「そうなんだ」と思ってしまいがちですが、有害なものから無害なものまで、実は現実と異なる「データのウソ」が世の中にはあふれています。データのちょっとしたコツを知ること、そのウソは見抜くことができます。この授業では実際の例を見ながら、社会の見方を考えたいと思います。	
テーマ：「知のフットサル—ビブリオバトルを体験しよう」	
関連教科：総合	キーワード：コミュニケーション、読書、情報共有
ビブリオバトルは、本を通じて人と人とがコミュニケーションを取るための手法の一つです。読書会とは異なり、ゲームの要素を取り入れることによってより活発な情報の発見・共有・交流を行います。この授業では、ビブリオバトルの体験を通して、ビブリオバトルの趣旨の理解、ゲーム的要素の必要性などを学びます。参加者は、ビブリオバトルで紹介したい本 1 冊を持参して下さい。授業 1 コマで実施する場合はビブリオバトルの体験が中心となります。2 コマで実施する場合はビブリオバトルが持つ特徴や、開催するための方法や注意点など含んで実施します。	

テーマ：「選挙と政治について考えよう」	
関連教科：政治・経済	キーワード：選挙権、市民、公共
2016 年より選挙権年齢が 18 歳に引き下げられました。また、2022 年 4 月より成人年齢も 18 歳となりました。若い人たちの社会で役割が期待され、責任も増えています。一方で、SNS では様々な情報が氾濫し、何を基準に物事を考えればよいのかがわかりにくい社会にもなっています。18 歳選挙権の導入を切り口に、選挙が持つ役割、政治情報の入手で気をつける点、政治に参加することの意味や社会の関係性について考えます。また、要望があれば各地域の地方選挙の特徴や結果について解説します。	

●畠田 英夫（教授）

本学担当科目：経済学・現代経済論・ミクロ経済学・マクロ経済学

対応可能分野：経済・経済学

テーマ：「経済学の歴史と現在」	
関連教科：政治経済・現代社会	キーワード：経済学、リーマン・ショック、アダム・スミス、J.M.ケインズ、ハイエク
経済学という学問が成立して 250 年近く経ちます。その歴史の中で経済学は何度も大きな変化を遂げました。ものの基本的な見方が変わることによって経済学が進歩したことと、現在の経済と経済学の基本的な考え方についてお話しします。	
テーマ：「お金持ちの方程式～資産形成の考え方」	
関連教科：政治経済・現代社会	キーワード：家計管理・資産運用・資産形成・金融商品・投資信託・預貯金・民間保険・株式・債券
2020 年に「老後 2,000 万円問題」が話題になりました。老後の 30 年間には 2,000 万円の蓄えが必要だと金融庁の審議会で議論されたという問題です。人生 100 年時代と言われるこの時代で、将来必要になるお金を蓄えるにはどうすればいいか、の基本的な考え方を紹介します。	

●平尾 政幸（准教授）

本学担当科目：総合英語、英語コミュニケーション、実用英語

対応可能分野：英語の歴史、英語学、言語学

テーマ：「高校英語で英字新聞を読み、発表する」	
関連教科：英語コミュニケーション	キーワード：英語、英字新聞、時事英語、時事問題、発表
高校 2 年までに学習した英語により、市販されたり、インターネット上に公開されたりしている英字新聞を読んで、まとめて発表してもらいます。 具体的に、英字新聞の解説のポイントは、以下の二点です。(1)英字新聞でよく使われる構文の解説と(2)初めて見る単語でもこれまでに習った単語を利用して意味を理解していく力を養うことです。その後、発表をグループごとに行っていきます。実際の英語に数多く触れていき、英語を使っていくことが実力をつけるためには、いかに大切かということを体得してほしいです。	

●藤田 守（准教授）

本学担当科目：総合日本語ⅠⅡⅢⅣ・日本語コミュニケーションⅠⅡⅢⅣ・総合中国語ⅠⅡⅢⅣ

対応可能分野：音声学、中国語、日本語

テーマ：「中国語と日本語」	
関連教科：中国語	キーワード：中国語、日本語、発音、自然性、流暢性
本授業では実例やケーススタディーを通じて、外国語人の発音する日本語を通じて、自分の使用する日本語を見直し、コミュニケーションへの理解を深めることを目的とします。たとえば、アクセント、イントネーション、リズムなどは言葉によって特徴が異なります。私たちの母語である日本語からアプローチしながら、発音の重要性について理解します。独自の漢字や発音に触れながら、中国語の世界も少し覗いてみましょう。	

●村上 良一（准教授）

本学担当科目：食農社会論、国際農業論、食品・農産物流通論、農業経営概論、現代企業論

対応可能分野：食料安全保障、食の貧困、農産物流通

テーマ：「世界の食料事情と日本の食料安全保障」	
関連教科：地理歴史	キーワード：食料自給率、農産物貿易、SDGs
日本の食料自給率は先進諸国の中でもとりわけ低いことが知られています。では、なぜ食料自給率が低下したのか？授業ではこの点から出発し、引き上げるための方策について考えていきます。またSDGsとの関係についてもふれます。	
テーマ：「やさしい経済のはなし」	
関連教科：公民	キーワード：豊かさ、働くこと、お金
豊かさとは何か？なぜ働くのか？経済格差が拡大しているのはなぜか？などの問いかけから出発し、社会の仕組みを見るポイントについて話をします。	

●米野 祐司（教授）

本学担当科目：ビジネス実務総論、ビジネス実務演習Ⅰ、情報技術の基礎Ⅰ ほか

対応可能分野：商業教育、キャリア教育、総合学習の時間

テーマ：「10年後に後悔しないキャリア戦略」	
関連教科：総合学習	キーワード：キャリア教育
生きる力とは何か。教育現場だけでなく社会からも求められる能力を踏まえ、キャリア教育で育む4つの能力「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング（人生設計）能力」を踏まえ、ポイントとなるところを易しく説明します。	
テーマ：「Society5.0とビジネス」	
関連教科：総合学習	キーワード：ビジネス
このような時代にあって、活力ある地域づくりを目指し、地域が抱えている課題の分析や解決改善につながる取り組みについて考察するなど、ビジネスの視点を提えながら、地域や産業をはじめ経済社会に健全で持続的な発展について探求します。	

テーマ：「ビジネス実務演習」	
関連教科：総合学習	キーワード：ビジネス
職業意識や意義を知り、社会人として必要な常識やビジネスマナーを習得。さらには発信力や表現力の向上を目指し、実践的にプレゼン法を学びます。	
テーマ：「ビジネスの基礎力」	
関連教科：総合学習	キーワード：ビジネス
「仕事ができる」とは？営業成績優秀、新規顧客を次々開拓、英語で海外との商談を仕切る、魅力的な提案、納期厳守で見事に製品を届ける外注先……。業種、職種、立場によって、できる人の定義やスキルは異なるでしょう。しかし、共通点はありませんか？	
テーマ：「ビジネスのスキル」	
関連教科：総合学習	キーワード：ビジネス
ビジネススキルとは、社会人として働くうえで身に付けるべき、知識・技術の総称です。テクニカルスキル、ヒューマンスキル、コンセプチュアルスキルのそれぞれの特徴・具体例を紹介します。	

●我妻 公裕（教授）

本学担当科目：初級簿記、中級簿記、会计学、経営学総論、情報技術の運用 ほか

対応可能分野：ビジネス基礎、簿記、財務会計Ⅰ、マーケティング、情報処理 ほか

テーマ：「会計言語を身に付ける（ビジネス社会を生きる）」	
関連教科：財務会計	キーワード：企業会計、企業の社会的責任
簿記・会計の発達の歴史には、経済活動の高度化を切り離して考えることはできません。自給自足経済から場所的・人的・時間的・情動的隔たりを埋める各種ビジネス活動による市場経済。持続的・発展的な経済活動は、私たちの生活をより豊かにしています。そのため、ビジネス活動の記帳を担う簿記・会計も、その役割を果たすために様々に変化してきています。簿記・会計を通して、ビジネス活動の理解を進め、ビジネス戦略を創造してみましょう。	
テーマ：「意思決定とは（企業の経営戦略）」	
関連教科：マーケティング	キーワード：意思決定、情報活用能力
ビジネス活動の目的は利潤の追求ですが、自社の利益だけではなく、経済主体として役割、地域社会への貢献、「豊かな消費生活」を支える使命を持っています。そのためには、「企業は継続する」ことが命題にもなっています。Society5.0、第四次産業革命、SDGsなど、地球規模での変化が進む社会の中で、自社の経営戦略にかかる意思決定に資する情報の収集、活用の仕方について学びながら、社会的スキルの大切さを身に付けましょう。	

【保育学科】出前授業プログラム

●秋月 茜（助教）

本学担当科目：領域健康、保育内容（子どもの健康）、体育実技・講義、幼児体育 ほか

対応可能分野：保健体育（健康科学、発育発達、バレーボール）、小学校教育（体育）

テーマ：「ボールあそびをやってみよう」	
関連教科：体育ほか	キーワード：運動遊び、子ども、楽しさ
この世に生まれてからすぐにボールが怖い・投げるのが苦手と感じる子はいません。幼児期・児童期における何かしら嫌なエピソードが影響していると考えられます。今現在ボール運動・種目に不得意・苦手意識を持つ人も多いのではないのでしょうか。今回は、上手・下手、得意・不得意ということを考えず、ボールを操作する時の自分の体の動きを確認したり、純粋に体を動かす楽しさやその遊びのねらいを知ってみたりする機会になれば良いと思っています。子ども向けのボールを使った運動あそびを体験してみましょう。20～30 名対応可。動けるような少し広いスペースあるいは体育館希望。	
テーマ：「鬼ごっこをやってみよう」	
関連教科：生涯スポーツほか	キーワード：走る、運動あそび、子ども
昔ながらのごっこ遊びである鬼ごっこには多くの種類があります。その一つ一つの遊びにも目的があり、子どもに対してこう育ってほしいと考えるねらいがあります。走る・避けるなどの運動能力の他にも頭で考えながら仲間と協力して楽しむことができる取り組みです。さまざまな鬼ごっこを楽しんでみませんか。20～30 名対応可。動けるような少し広いスペースあるいは体育館希望。	
テーマ：「パラスポーツに触れよう（ゴールボール）」	
関連教科：生涯スポーツほか	キーワード：スポーツ、健康、パラリンピック
2021 年に東京 2020 オリンピックが開催されました。自国でオリンピックが開催されることはそう多くない経験だと考えます。自身が行ってきたスポーツ・身近なスポーツだけではなく、さまざまな種目があります。中でも今回はパラリンピック種目に着目し、障害を持った方のスポーツがどのようなものなのか知る機会や、共に楽しめる感覚を味わってもらう経験の場になればうれしいです。20～30 名対応可。（用具はこれから準備予定です。）体育館希望。	
テーマ：「ニュースポーツを楽しもう（フライングディスク）」	
関連教科：生涯スポーツほか	キーワード：生涯スポーツ、体力、健康
誰でも年齢問わず安心・安全にできるスポーツとして学校教育の中でも多く取り組まれているニュースポーツ。フライングディスクを使ったニュースポーツは初めて扱う人が多いため、個人の能力の差が激しくないように感じます。フライングディスクではさまざまな種目を楽しむことができるため、いくつかの種目を行いながらスポーツを楽しむ体験をしてほしいと思います。20～30 名対応可。体育館希望。	

●穴水 ゆかり（准教授）

本学担当科目：心理学、保育と教育の心理学、子ども家庭支援の心理学、領域人間関係、他
 対応可能分野：保健（現代社会と健康）、家庭科（青年期の自立と家族・家庭）、総合

テーマ：「赤ちゃんは宇宙人？」	
関連教科：家庭科、総合	キーワード：胎児、乳幼児、心身の発達、発達心理
おなかの中で、赤ちゃんはいったい何をしているのでしょうか。生まれたての赤ちゃんを観察すると、なんだか不思議な行動をとっていますよ。首がすわり始めると、赤ちゃんともわりのひとたちとのかかわり方が変わってくるような…？ 育ちゆく赤ちゃんの行動ひとつひとつに、発達の意味があると考えられています。胎児から乳児期、幼児期を通して、ひとはどのように育っていくのかを発達心理学の立場から解説していきます。	
テーマ：「保育者のおしごと」	
関連教科：総合的な探求の時間	キーワード：保育士、幼稚園教諭、キャリア、非認知能力
「人間、どう生きるか、どのようにふるまい、どんな気持ちで日々を送ればいいのか、本当に知っていかなくてはならないことを、わたしは全部残らず幼稚園で教わった。」（作家、ロバート・フルガム）。「生きていくために必要な力」とも「こころの土台」とも表現される非認知能力は、乳幼児期に遊びの中で育まれていきます。保育所や幼稚園の先生方は日々、子どもたちが生き生きと毎日を過ごせるように、さまざまな配慮をしながら子どもにかかわっています。そんな先生方は、学校で何を学んできて、現場でどのようなお仕事をしているのでしょうか。また、保育士資格をもつと、他にどのような仕事につけるのかについても解説します。	
テーマ：「思春期のこころは揺れる」	
関連教科：保健、総合	キーワード：思春期、発達、心の健康
エリクソンによれば、青年期の課題とは「この自分で生きていく」という自己の確立、すなわちアイデンティティの確立ですが、こころの内面での葛藤が中心である時期から、社会における具体的な生き方への悩みを抱えている時期に至るまで、自分探しの旅は長く、その過程ではさまざまなこころの問題がみられる場合もあります。この授業の具体的なテーマは、先生方や保護者の方が今、目の前にいる児童・生徒さんに対して感じている課題や問題をもとに組み立てていきたいと考えています。	
テーマ：「あの『反抗期』はなんだったの？ ーぼくたち・わたしたちのこころの発達ー」	
関連教科：保健、総合	キーワード：乳幼児期、青年期、反抗期、発達心理
ひとは育っていくに従い、これまで「できなかった」ことが「できる」ようになります。その多くは、まわりのおとなたちから「成長したね」と喜んでもらえることですが、しばしば「『困ったちゃん』になってしまった」「問題行動だ」といわれてしまう現象につながります。でもそれは、きちんと育ってきた（育ててもらえてきた）からこそみられた現象かもしれません。この授業では、2歳頃にみられる第1次反抗期と、思春期にみられる第2次反抗期の違いについて、発達心理学の立場から解説します。自分がどのように育ってきたのかを振り返り、子どもの発達について理解するとともに、親やまわりのおとながどのような気持ちで自分を育ててくれたのかを考える機会になればと思います。	

●玉木 裕（教授）

本学担当科目：ピアノ表現Ⅰ・Ⅱ、キャリアスキル、保育実習指導Ⅰ、教育実習指導 他

対応可能分野：音楽、総合的な探究の時間

テーマ：「ハンドサインで音楽を表現しよう！」	
関連教科：音楽、総合探究	キーワード：音楽、メロディ、声、見える化、介護
コロナ禍では、声を出してメロディを歌ったり音楽を表現したりすることが制限されます。しかし、ハンドサインによって音楽を表現することで、音の高・低を可視化でき、大きな声を出さなくても、相手に音楽を伝えることができます。また、両手でハンドサインを行うことで、ハーモニーも表現できます。さらには、体を動かすことが少なくなる高齢者などにも、声と合わせて腕を上げたり頭も使ったりと、介護現場でも応用が可能な活動となります。	

●永津 利衣（准教授）

本学担当科目：保育内容研究Ⅴ（子どもの音楽表現）、領域音楽表現、ピアノ表現、保育実習指導Ⅰ、教育実習

対応可能分野：音楽、キャリア教育、特別支援教育

テーマ：「音楽と人間」	
関連教科：音楽、総合探究	キーワード：音・声・リズム・音楽、人間
音楽が好きだと感じている方はたくさんいらっしゃると思いますが、なぜ音の集まりである音楽が楽しいと感じるのでしょうか。このプログラムでは、人間にとって音楽とはどのようなものか概観していきます。その中で、音・音楽が人間にどのような影響を与えているのか、また、表現することにどのような意味があるのか、考えていきたいと思います。※30～60分程度、数名～40名程度が対応可能です。	
テーマ：「保育講座 ～乳幼児と音楽表現」	
関連教科：総合探究、特別活動など	キーワード：手遊び、乳幼児の発達、キャリア教育
人間の子どもは周りの人と関わりながら育っていきます。関わりを深める方法として、手遊びは有効な遊びの一つといえるでしょう。このプログラムでは、手遊び歌のワークを通して子どもの発達や、子ども達とコミュニケーションする方法を学びます。また、幼稚園教諭や保育士など、子どもに関わる仕事の魅力について紹介します。※30～60分程度、数名～30名程度が対応可能です。	
テーマ：「障がいを理解し、共に生きるために ～音楽療法を通して考える」	
関連教科：総合探究、特別活動など	キーワード：音楽療法、障がいの理解
音楽療法とは「音楽のもつ生理的、心理的、社会的働きを用いて、心身の障害の回復、機能の維持改善、生活の質の向上、行動の変容などに向けて、音楽を意図的、計画的に使用すること（日本音楽療法学会の定義）」です。簡単なワークを通して音楽療法の技法を簡単に紹介するとともに、音楽の可能性や音楽的コミュニケーションを体験していきます。また、最重度の身体障がいをもつお子さんや、言葉の出現しないお子さんとの実践例を紹介し、“今、ここで”共に生きることや、人間の尊厳について考えるきっかけを提供できればと考えます。※30～60分程度、数名～40名程度が対応可能です。	

●山田 英吉（教授）

本学担当科目：領域造形表現、保育内容（子どもと文化）、幼児教育の方法と技術 ほか
対応可能分野：美術、キャリア教育

テーマ：「日本画のおはなし」	
関連教科：美術、総合的な探究の時間	キーワード：伝統、歴史、材料、表現手法
「日本画とは何か？」を分かりやすく解説します。①法隆寺金堂壁画(飛鳥時代)から「日本画」という名称が生まれる（明治時代）までの日本絵画の歴史を各時代の代表作品を紹介しながら説明します。②絵の具などの材料や道具類を紹介します。③日本画の伝統的手法(描法)を紹介します。※時間は30分～50分で調整可能です。プロジェクター・スクリーンは持参します。	
テーマ：「保育講座 保育者への道～幼児の造形体験（実技：つくって遊ぶ）」	
関連教科：総合的探究、特別活動など	キーワード：保育施設、保育者、幼児の造形、おもちゃ
「保育」「幼児教育」の基礎知識を分かりやすく解説し、幼児の発達を促す表現活動の中から造形表現活動の一例（おもちゃづくりなど）を体験します。「保育者とは何か？（仕事内容、待遇、やりがい、資格・免許など）」、「制度と保育施設（保育園、幼稚園、認定こども園、地域型保育とは・・・など）」についての講義の後に、簡単な手作りおもちゃや積み木を体験します。※時間は30分～90分の範囲で条件に沿って調整可能です。材料等は持参します。	
テーマ：「色のおはなし」	
関連教科：総合的探究、特別活動など	キーワード：三原色、混色、コントラスト、構成美
色彩について、基礎知識や色彩の構成の原理をわかりやすく紹介します。表現や日常生活に意図的に活用したい構成美も含まれています。日本独特の色なども紹介します。 ※時間は50分間ですが、条件に沿って調整可能です。プロジェクター・スクリーンは持参します。	

●山田 克己（教授）

本学担当科目：領域言葉、保育内容（子どもの言葉）、言語 ほか
対応可能分野：保育、キャリア教育

テーマ：「保育講座～ゲームを通して子どもの不自由差を知ろう」	
関連教科：総合的探究、家庭（保育）	キーワード：模倣、即時反応
幼児にとって同時に二つの事を考え行動に移す事は非常に困難な事です。しかし、大人であっても普段慣れていない事や、直ぐに反応しなければならない状況におかれると、幼児と同じような状態になります。それらの体験を様々な即時反応ゲームを通して味わってもらい、子どもの歯がゆさや上手くいかない事へのいら立ちを理解する事ができる取り組みです。	
テーマ：「保育講座～言葉遊びアラカルト」	
関連教科：総合的探究、家庭（保育）	キーワード：言語遊び、音楽、かるた
遊びを通して語彙を豊富にしていくプログラムを紹介します。言葉遊びと聞いて一番先に思い浮かぶのが「しりとり」ではないでしょうか。この「しりとり」も、ルールを工夫するとクラス全員で遊ぶことができます。また、音楽を導入することによって、言葉遊びにもスピード感が出てきます。例えば、ある言葉だけを抜いて歌うと、今までにない緊張感と集中力を感じることが出来ます。カルタも言葉遊びの一つです。「何でもカルタ」を使って遊ぶと、信じられないほど盛り上がります。マッチングを楽しみながら行うことができる最高の遊びです。	

●横関 理恵（准教授）

本学担当科目：教育原理、保育原理、保育者論、教育課程総論、キャリアスキル他

対応可能分野：社会（公民）、家庭（保育）

テーマ：「教育を受ける権利と共生社会」

関連教科：公民・特別活動

キーワード：憲法、学習権、教育方法、キャリア教育

日本では、憲法 26 条によって、教育を受ける権利を定めています。政府が学校を作り、施設を整備し、教員を要請することによってはじめてそれは、実現されます。教育を受ける権利は、無償の義務教育によって支えられてきました。しかし、貧困、国籍、ジェンダーの問題など、様々な理由で学校教育にアクセスできない人々がいます。そのような人々の支援者や支援対象者（当事者）のことを紹介しながら、様々な社会的課題を学び、生徒同士で、その解決方法を考えます。また、この講座を通して、「人権」「多様性」「エンパワメント」等の概念について学び、すべての人が人権と多様性を尊重し合いながら生きることのできる「共生社会」のあり方を考えます。※この講座は、アクティブラーニングを導入します。パソコン機材は持参できます。※30～60 分程度、数名～40 名程度が対応可能です。

テーマ：「現在の保育者に求められる役割とは」

関連教科：家庭（保育）、総合的探究

キーワード：養護と教育、児童虐待防止法、子育て支援

幼稚園・保育所の先生の仕事には、どんなものがあるでしょうか。「子どものお世話をすること」「子どもと遊ぶこと」「子どもの成長を見守ること」…。そこには、養護（まもること、ケアすること）と教育（子どもの成長・発達を促す関わりをすること）との 2 つの側面があることがわかります。これらはいずれも、保育者—子どもという関係に注目した役割といえます。しかし現在、保育者には、これだけにとどまらない多様な役割を担うことが求められています。近年、子どもやその家庭をめぐるさまざまな問題・課題がメディアで取り上げられています。こうした問題・課題について、保育者はいったいどう関わればよいのでしょうか。

この授業では、統計データや文献を用い、“子ども・家庭の問題・課題”の本質に迫り、その解決の糸口を探っていきます。※この講座は、アクティブラーニングを導入します。パソコン機材は持参できます。※30～60 分程度、数名～40 名程度が対応可能です。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

拓殖大学北海道短期大学長 殿

学校名 _____

校長名 _____ 印

出前授業による講師の派遣について（依頼）

このたび本校では、〇〇〇〇のため下記のとおり授業を実施することとしました。
つきましては、講師として _____ 氏を派遣くださるようお願いいたします。

記

1. 日 時 令和 年 月 日（ ） 時 分～ 時 分
2. 場 所 〇〇〇〇高等学校
3. 対 象 年生 名
4. 内 容 （講義テーマ等）
5. 担 当 担当者職名・氏名・住所・連絡先

以上

※サンプルフォーマットとなりますので、貴校の様式に従って作成してください。